

# 経営戦略について

第1回行田市下水道事業運営審議会  
行田市 都市整備部 下水道課

# 経営戦略とは

公営企業が将来にわたり、住民サービスの提供を安定的に継続できるような中長期的基本計画のことをいいます。計画期間は10年以上であることが必要とされています。

## ✓ 策定の目的

経営戦略策定により各公営企業は、経営の現状、計画期間内に収支が均衡するような投資・財政計画、経営健全化に向けた取組み方針等を公表します。戦略に基づき、経営環境の変化に対応しながら、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を図ることを目的としています。

### ◆ 総務省通知「公営企業の経営に当たっての留意事項について」（平成26年8月29日付け通知）

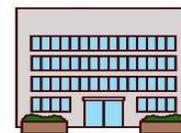
➤ 公営企業に対して、経営戦略の策定が要請されました。

### ◆ 総務省通知「『経営戦略』の策定推進について」（平成28年1月26日付け通知）

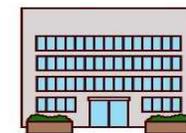
➤ 令和2年度までに策定率100%を目指すことが求められました。



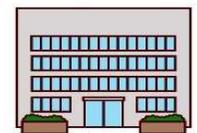
総務省



公営企業



公営企業



公営企業

# 経営戦略イメージ

## 経営戦略[イメージ]

### 投資・財政計画(収支計画)

投資試算

均衡

財源試算

[投資以外の経費]

### 効率化・経営健全化の取組方針

組織効率化に関する事項

人材育成に関する事項

事業の広域化に関する事項

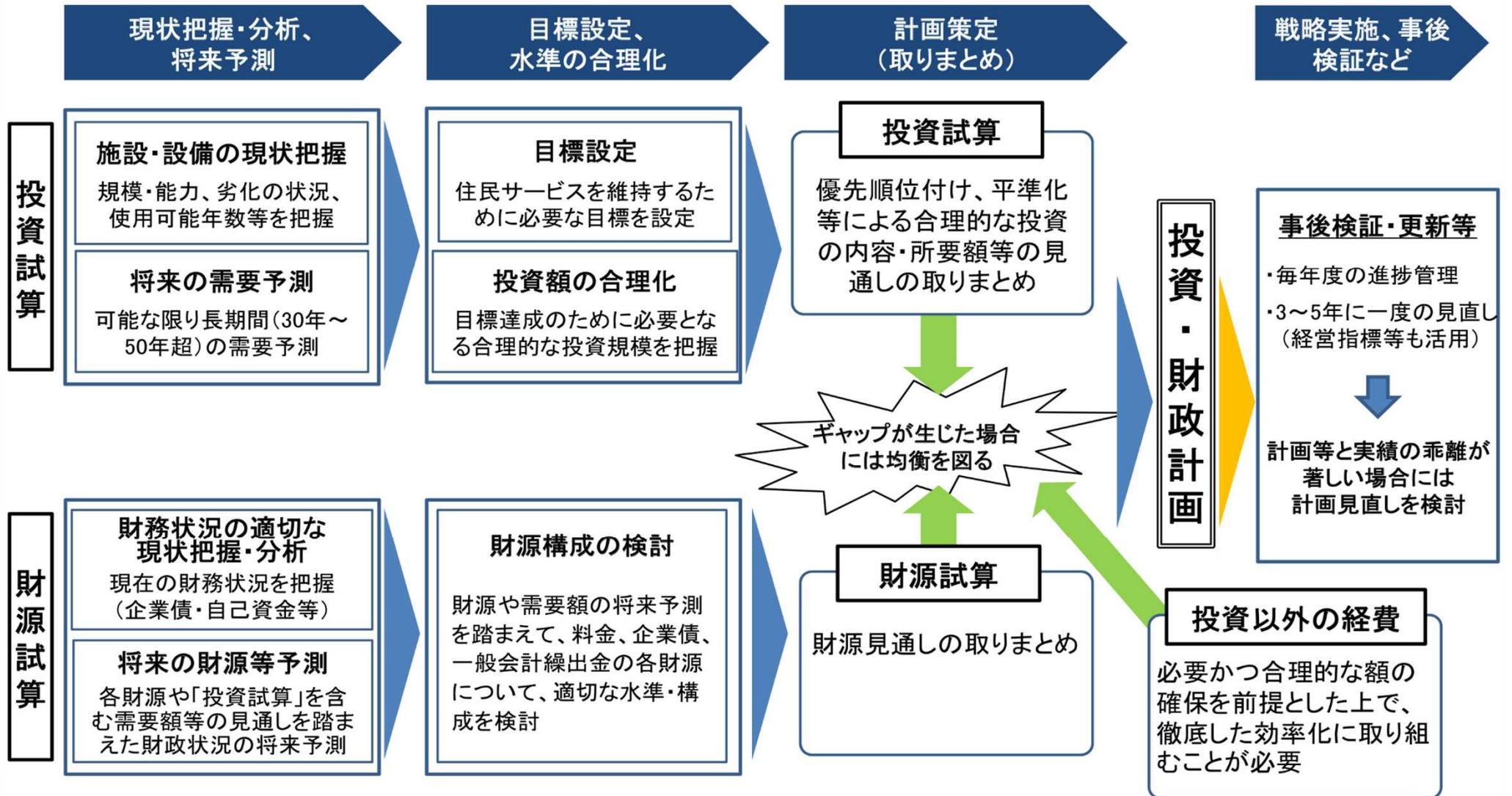
PPP/PFIに関する事項

その他重点項目

## 経営戦略の特徴(想定)

- ① 特別会計ごとの策定を基本とすること。
- ② 企業及び地域の現状と、これらの将来見通しを踏まえたものであること。
- ③ 計画期間は10年以上を基本とすること。
- ④ 計画期間中に必要な住民サービスを提供することが可能となっていること。
- ⑤ 「投資試算」をはじめとする支出と「財源試算」により示される収入が均衡した形で「投資・財政計画」が策定されていること。
- ⑥ 効率化・経営健全化のための取組方針が示されていること。

# 投資・財政計画策定までの流れ



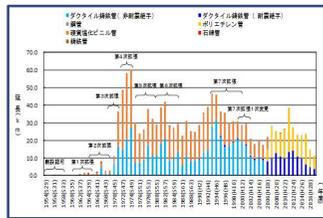
# 行田市下水道事業 経営戦略の構成

## 第1章 策定に当たって

・経営戦略策定の趣旨、位置付け、計画期間等を記載します。

## 第2章 事業の現状と課題

・事業の概要、施設、経営、組織の状況等を事業別に記載します。  
・経営比較分析表等を活用した現状分析を記載しています。またグラフやレーダーチャートを使って現状を視覚的に捉え、事業の課題を示します。



## 第3章 将来の事業環境

・下水道整備。水洗化状況、使用料収入等の予測、組織の見通しについて記載します。

## 第4章 経営の基本方針

・他の計画等との関連性や、経営戦略の方向性を示します。

## 第5章 投資・財政計画

・現時点での経営健全化や財源確保に係る取組を踏まえた投資試算・財源試算を行います。投資・財政計画は、具体的なシミュレーションに基づき、実現可能な方法で収支均衡を図った内容を記載します。

## 第6章 経営戦略の事後検証、改定等に関する事項

・経営戦略策定後の進捗管理（モニタリング）や見直し（ローリング）等の事後検証や改定等に関する考え方を記載します。



# 経営戦略策定における審議スケジュール(予定)

回数	日時	会場	議題、審議内容等
第1回	令和2年5月下旬～		○新型コロナウイルスの影響により開催見送り (資料のみ送付) ・行田市下水道事業の状況 ・経営戦略について
第2回	令和2年9月中旬～ 9月下旬	行田市水道庁舎 2F 第2会議室	・現状と課題の整理 ・経営戦略策定の基本方針
第3回	令和2年11月下旬～ 12月上旬	行田市水道庁舎 2F 第2会議室	・行田市下水道事業経営戦略(素案)
第4回	令和3年1月下旬～ 2月上旬	行田市水道庁舎 2F 第2会議室	・行田市下水道事業経営戦略(案)